令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	衛生学・公衆衛生学
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程
対象クラス	3年A組
担当教官名	水元　ひろみ
修得単位数	2単位
年間授業時数	60時間
授業の方法	講義
科目の概要 （授業科目の内容）	公衆衛生の意義・予防医学・衛生行政・栄養素の摂取状況・食中毒・環境・公害・産業保健・精神保健・母子保健・生活習慣病及び感染症対策・消毒・疫学・人口統計などについて学びます。
到達目標	予防医学・食中毒・栄養欠乏症・各種環境因子・公害・産業保健・精神保健・母子保健・生活習慣病及び感染症対策・消毒・疫学・人口統計について説明又は記述できる。

授業計画

前期計（15週）	前期計30時間
１　オリエンテーション	1
２　公衆衛生の意義	2
３　健康の保持と増進	10
４　生活環境と公害	15
※　中間試験、講評	2

後期計（15週）	後期計30時間
５　産業保険	3
６　精神保健	2
７　母子保健	2
８　生活習慣病と老人保健	2
９　感染症対策	7
10　消毒法	5
11　疫学	3
12　衛生統計と人口統計	4
※　中間試験、講評	2

実務経験の有無 その活かし方	有　あん摩マッサージ指圧師､はり師､きゅう師 鍼灸マッサージ治療院での実務経験を活かして、衛生上必要となる知識を実際の現場で用いられるものなどを紹介して、より安全な環境で施術ができるよう知識を養います。
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき、前期期末、後期期末試験（いずれも筆記試験）の平均点を学年末評価とします（小数点第1位は切り捨て）。
履修上の留意点	6月・11月に形成的評価のため、2回中間試験を行います。時事的なトピックスが含まれる場合があります。
自己学習の進め方	予習は教科書を読むようにしてください。 復習は授業の内容について、まとめのノート（手書き・データ入力・デイジー編集など）を作成してください。 時事的なトピックスが含まれますので、日ごろよりニュースを聞いておいてください。 わからないことがあれば教官に聞いてください。
使用教科書	疾病の成立ちと予防Ⅰ（衛生学・公衆衛生学）、高橋昌巳・薩田清明著 一幡良利編著、桜雲会、2022年
参考書/参考資料	適宜配布します。

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	臨床医学各論	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	絹見　昭洋	
修得単位数	3単位	
年間授業時数	90時間	
授業の方法	講義	
科目の概要 （授業科目の内容）	主に内臓器疾患の概念・疫学・症状・診断・治療などについて学びます。	
到達目標	施術者として必要な現代医学の立場からみた系統別疾患の診断・治療に関する基礎的知識、施術に応用する能力と態度を身に付ける。	
授業計画	前期計（15週）	前期計45時間
	１　オリエンテーション	1
	２　内科系疾患	
	（１）循環器疾患	14
	（２）呼吸器疾患	7
	（３）消化器疾患	15
	（４）代謝・栄養疾患	6
	※　中間試験、講評	2
	後期計（15週）	後期計45時間
	（５）内分泌疾患	6
	（６）腎・泌尿器疾患	10
	（７）血液・造血器疾患	5
	（８）アレルギー・免疫異常	5
	（９）感染症	4
	３　その他各科の疾患	
	（１）皮膚科疾患、眼科疾患、耳鼻科疾患	7
	（２）男性生殖器疾患、婦人科疾患	3
	（３）小児科疾患	1
	※　中間試験、講評	2
	※　まとめ	2
実務経験の有無 その活かし方	有 | あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師（ヘルスキーパー）	
	臨床で経験した症例と当該科目の授業内容とを関連付けて指導を行います。	
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき､前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします （小数点第1位は切り捨て）。	
履修上の留意点	6月､11月の2回､形成的評価のため中間試験を実施し、授業の理解度を確認します。	
自己学習の進め方	特に各疾患の特徴を把握することが重要となります。併せて、関連科目（解剖学・臨床医学総論など）で学習した知識が必要となる場面も多いため、復習を行ってください。	
使用教科書	生活と疾病Ⅲ（臨床医学各論）第5版、日本理療科教員連盟教科書委員会編纂、日本ライトハウス、2022年	
参考書/参考資料	必要に応じて配布します。	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	リハビリテーション医学	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	松本　元司	
修得単位数	2単位	
年間授業時数	60時間	
授業の方法	講義（演習を含む）	
科目の概要 （授業科目の内容）	リハビリテーションの理念と方法、各疾患のリハビリテーション、運動の仕組みについて学びます。	
到達目標	１　障害を適切に評価することができる。 ２　障害やその評価に応じた治療、訓練が選択できる。 ３　あん摩マッサージ指圧臨床と鍼灸臨床で遭遇する事が多い疾患に対し応用し実践できる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計30時間
	１　オリエンテーション	1
	２　リハビリテーション総説	10
	（１）リハビリテーション総説	
	（２）リハビリテーション医学と医療	
	３　障害の評価と治療	16
	（１）障害の評価	
	（２）障害の治療	
	※　中間試験と解説、期末試験と解説	3
	後期計（15週）	後期計30時間
	４　各疾患のリハビリテーション	22
	（１）脳卒中	
	（２）脊髄損傷	
	（３）脳性麻痺と小児疾患	
	（４）切断	
	（５）骨関節疾患	
	（６）末梢神経障害	
	（７）関節リウマチ	
	（８）パーキンソン病	
	（９）呼吸器疾患	
	（10）心疾患	
	５　運動のしくみと身体の機能	5
	※　中間試験と解説、期末試験と解説	3
実務経験の有無 その活かし方	無	
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき、前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします（小数点第1位は切り捨て）。	
履修上の留意点	6月、11月の2回、形成的評価のため中間試験を実施します。	
自己学習の進め方	教科書に事前に目を通して予習を行ってください。配布資料を授業終了後に確認してください。練習問題を通して、苦手な要素を分析し復習をしてください。	
使用教科書	生活と疾病Ⅰ（リハビリテーション医学と機能再建）、土肥信之著、岡山ライトハウス、2012年	
参考書/参考資料	リハビリテーション医学テキスト、三上真弘編、南江堂、2000年 資料は、必要に応じて配布します。	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	医療概論（社会保障制度及び職業倫理を含む）	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	天野　光二	
修得単位数	2単位	
年間授業時数	30時間	
授業の方法	講義	
科目の概要 （授業科目の内容）	社会保障制度及び医療制度の課題並びに生命倫理及び職業倫理についての基礎的知識を学びます。	
到達目標	１　社会保障制度について説明することができる。 ２　医療制度の課題について述べることができる。 ３　生命倫理及び職業倫理について述べることができる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計15時間
	１　オリエンテーション	1
	２　医学と医療	
	（１）現代の医学と医療	3
	（２）社会保障制度	7
	①社会保険	
	②社会福祉	
	③公的扶助	
	④公衆衛生及び医療	
	（３）現代の医学と医療の課題	4
	後期計（15週）	後期計15時間
	３　生命倫理	
	（１）医の倫理（職業倫理）	7
	①倫理とは	
	②医療倫理	
	③施術者としての倫理	
	（２）ターミナルケア	2
	（３）自然死、尊厳死、安楽死	2
	（４）臓器移植と脳死	2
	（５）体外受精・人工妊娠中絶・胎児診断	2
実務経験の有無 その活かし方	有　はり師、きゅう師	
	医療現場(病院、施術所)での勤務経験を活かして、具体例をあげるなどしてわかりやすく教授します。	
成績評価の方法	前期期末と後期期末に筆記試験を実施し、その平均点を学年末評価とします。	
履修上の留意点	社会保障制度及び職業倫理に関する指導内容は1単位分を目安とします。	
自己学習の進め方	普段から、社会保障制度や職業倫理について関心を持ち、関連する情報にふれるように心がけましょう。	
使用教科書	医療と関係法規 第7版、岡村文雄・芦野純夫著、東京点字出版所、2017年	
参考書/参考資料	厚生労働白書（令和4年版）、日経印刷、2022年 資料は必要に応じて配布します。	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	東洋医学臨床論（あん摩マッサージ指圧、はり、きゅうの適応の判断を含む）
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程
対象クラス	3年A組
担当教官名	安田　晴幸
修得単位数	5単位
年間授業時数	150時間
授業の方法	講義
科目の概要 （授業科目の内容）	臨床の基礎、各主要症候に対する診察法、施術の適否、最適なあはき施術法について学びます。
到達目標	あはき師として各主要症候に対し必要な診察法、治療の適否の判断ができる。 治療が適応であれば治療法を取捨選択し患者に説明ができ、適した施術を行うことができる。

授業計画		
	前期計（15週）	前期計75時間
	１　オリエンテーション	1
	２　総論	
	（１）理療施術の意義とその対象	4
	（２）診察の基本	11
	（３）治療計画の概要と理療治療の奏効機序	2
	３　健康保持増進のための施術	1
	４　症候別治療	
	（１）運動器系の主な症状　頸肩腕・肩こり・腰痛など	26
	（２）神経系の主な症状　頭痛・神経痛・不眠など	14
	（３）消化器疾患の主な症状　食欲不振・便秘など	14
	※　中間試験・講評	2
	後期計（15週）	後期計75時間
	（４）呼吸・循環器系の主な症状　喘息・高血圧など	6
	（５）耳鼻科・眼科・歯科疾患の主な症状 アレルギー性鼻炎・めまい・顔面マヒなど	8
	（６）泌尿器科・婦人科系の主な症状	10
	（７）皮膚科の主な症状・疾患　脱毛など	2
	（８）全身症状と膠原病・代謝疾患	4
	５　高齢者に対する理療施術	
	（１）老年医学の意義と役割	4
	（２）高齢者の疾患の特徴と理療施術	6
	（３）高齢者に多くみられる主な疾患の特徴と理療施術 骨粗しょう症・パーキンソン病・認知症など	5
	６　スポーツ医学と理療施術	
	（１）スポーツ医学の意義と役割	8
	（２）スポーツ傷害の概要	4
	（３）スポーツ医学における理療施術の意義と役割	8
	（４）主なスポーツ傷害に対する理療施術　野球肩・テニス肘・ ジャンパー膝・コンパートメント症候群など	6
	７　労働衛生と理療施術	2
	※　中間試験・講評	2

実務経験の有無 その活かし方	無
成績評価の方法	理療教育実施細則の基づき、前期期末、後期期末試験（いずれも筆記試験）の平均点を学年末評価とします（小数点第1位は切り捨て）。
履修上の留意点	1　6月、11月の2回、形成的評価のため中間試験を実施します。 2　各主要症候について、あはき施術の適否の判断ができるように学習します。
自己学習の進め方	毎回の講義内容を把握し、講義内容に関する項目を事前に学習しておいてください。また既習の内容については、関連科目（臨各・臨総・東概・経穴など）の内容も含めて振り返り学習してください。各症候の「鑑別に必要な診察のポイント」と「適応疾患の理療施術」は特に重要ですのでノートに疾患ごとにまとめを作成してください。また、臨床実習で担当した患者の訴えと併せて記載し、不明な点はカンファレンスの時間を取りますので積極的に質問・発表をお願いします。事前・事後の学習は欠かさないようにしてください。
使用教科書	理療臨床学（あはき師用東洋医学臨床論）2版、オリエンス研究会著、岡山ライトハウス、2023年
参考書/参考資料	カタカナ辞典（教官自作資料）、過去の国家試験問題

令和５年度 授業計画書(シラバス)

科目名	臨床診察学(生体観察を含む)	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	吉住　寛之	
修得単位数	1単位	
年間授業時数	30時間	
授業の方法	講義(演習を含む)	
科目の概要 (授業科目の内容)	施術者として必要な、基本的な医療コミュニケーションと患者理解を踏まえた上で、実践的な医療面接、身体診察、臨床推論について学びます。 臨床実習で、診察を適切かつ効果的に行う基本的な知識と技術、態度を修得します。 具体的には、患者との信頼関係を築き、必要な情報を収集し、臨床推論の適否を判断する能力を養います。	
到達目標	あはき施術者として、必要かつ適切な臨床診察の知識と技術、態度を理解し、それらを説明・実践することができる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計15時間
	1　オリエンテーション	1
	2　診察の概要と方法	2
	3　医療面接	4
	4　身体診察の進め方	8
	後期計（15週）	後期計15時間
	5　測定法と各種検査の概要	2
	6　頸腕痛の診察	2
	7　肩関節痛の診察	3
	8　膝関節痛の診察	2
	9　腰下肢痛の診察	3
	10　その他の疾患の診察	3
実務経験の有無 その活かし方	有 あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師	
	治療院での臨床経験を生かし、教科書では充分には伝わらない実際の臨床現場の課題や工夫についてもお話しし、臨床実習の参考にしていただきます。	
成績評価の方法	前期期末、後期期末試験（いずれも筆記試験）の平均点を学年末評価とします。	
履修上の留意点	各種測定法、検査法、診察法において生体観察にも重点を置き指導をします。 臨床実習での具体的な課題や授業の演習問題を通して、学生間で対話的・実践的に、臨床推論の適否を検討します。	
自己学習の進め方	これまで学んできた知識と技術を総動員し、具体的な患者を想定して、臨床診察の目的、手順、方法、対応を常にイメージトレーニングしておいてください。 特に2年次に学習した臨床医学総論や応用実習（徒手検査等）についてしっかり復習して授業に臨んでください。	
使用教科書	生活と疾病Ⅱ 臨床医学総論 第2版、岸本有紀他著、東京点字出版所、2019年	
参考書/参考資料	コミュニケーション概論-医療面接を目指して-（改訂第2版）、オリエンス研究会 編、岡山ライトハウス、2020年 臨床推論～臨床脳を創ろう～、丹澤章八著、錦房、2019年 初版 鍼灸臨床における医療面接、丹澤章八著、医道の日本社、2022年	

令和５年度 授業計画書(シラバス)

科目名	臨床取穴学（生体観察を含む）	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	金本　浩忠	
修得単位数	1単位	
年間授業時数	30時間	
授業の方法	講義(演習を含む)	
科目の概要 (授業科目の内容)	施術者として、適切かつ効果的な施術を行うための取穴法、選穴法及び配穴法について学習します。	
到達目標	1　要穴及び主要経穴について理解し正確に取穴することができる。 2　主要経穴について解剖学と関連付けて理解し実践することができる。 3　症状に応じた経穴を選択し正確に取穴することができる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計15時間
	1　オリエンテーション	0.5
	2　取穴法の基礎 （１）取穴姿勢、取穴方向、（２）切経と取穴技術の基礎	0.5
	3　選穴法の基礎、配穴法の基礎 （１）選穴法の概要、（２）選穴法の原則、（３）配穴法の概要 （４）配穴法の原則	2
	4　要穴の概略 （１）兪穴、（２）募穴、（３）郄穴、（４）絡穴、 （５）原穴、（６）五行穴	11
	※　期末試験講評	1
	後期計（15週）	後期計15時間
	5　各経の要穴の取穴 （１）十四経脈	6
	6　その他の要穴 （１）四総穴、（２）八会穴、（３）八総穴、（４）交会穴、 （５）下合穴	2
	7　組み合わせ穴 （１）六ツ灸、（２）小児斜差の灸、（３）中風七穴、 （４）脚気八処の穴	2
	8　総合的取穴 （１）横並び穴の取穴、（２）局所別取穴	2
	9　主要症候に対する取穴 （１）頭痛、（２）肩こり、（３）腰下肢痛、 （４）腹部の症状、（５）神経痛と神経麻痺	2
	※　期末試験講評	1
実務経験の有無 その活かし方	有　あん摩・マッサージ・指圧師、はり師、きゅう師 医療機関での臨床経験をもとに臨床現場と関連付けながら指導します。□	
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき、前期期末、後期期末試験の平均点を学年末評価とします(小数点第1位は切り捨て)。 評価は、平常授業と前・後期期末試験に筆記試験を実施します。	
履修上の留意点	取穴については生体観察にも重点を置き指導をします。	
自己学習の進め方	既習の内容について、座学だけでなく、直接身体を触ることで記憶の定着をはかります。	
使用教科書	1　新版経絡経穴概論拡大版第2版、教科書執筆小委員会著、医道の日本社、2020年 2　理療基礎実習第2版、東京都文教盲学校理療科研究会著、日本ライトハウス、2019年 3　理療臨床学（あはき師東洋医学臨床論）2版、オリエンス研究会著、岡山ライトハウス、2023年	
参考書/参考資料	必要に応じて配布します。	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	地域理療と理療経営	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	吉住　寛之	
修得単位数	2単位	
年間授業時数	60時間	
授業の方法	講義	
科目の概要 （授業科目の内容）	地域社会における理療の役割と施術所経営を中心に進路についての基礎的知識を学びます。	
到達目標	１　自分のキャリアビジョンと地域社会における理療の役割について述べることができる。 ２　施術所経営や医療保険制度等について説明することができる。 ３　進路に関する情報を収集・分析し、自己の抱える課題について相談・解決することができる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計30時間
	１　オリエンテーション	2
	２　開業	18
	（１）理療経営の基礎	
	（２）個人による開業	
	（３）規模の大きい施術所の経営	
	（４）社会への貢献	
	３　キャリアデザインとコミュニケーションスキル	10
	後期計（15週）	後期計30時間
	４　施術に関する保険制度	10
	（１）医療保険及び公費負担医療	
	（２）施術に伴う損害賠償責任保険	
	５　介護保険	10
	（１）介護保険の概要	
	（２）介護保険給付の内容	
	（３）地域包括ケアシステムと多職種連携	
	（４）ユマニチュード	
	６　視覚障害トピックスと関連ヘルスケア情報提供	10
実務経験の有無 その活かし方	有　あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師	
	治療院経営やケアマネージャーとしての知識と経験を活かして、具体的に分かりやすく教授し、進路に沿ったキャリア形成を支援します。	
成績評価の方法	前期期末と後期期末に筆記試験を行い、その平均点を学年末評価とします。 ※記述式問題を複数出題します。	
履修上の留意点	各自の進路に応じて、個々に深化学習を行うために、情報実習室での授業を組み入れます。 進路に沿った個々のキャリアビジョンを明確にするために、随時、3分間スピーチや課題レポート提出を授業に取り入れます。	
自己学習の進め方	普段からあはき業界や時事問題について関心を持つよう心がけましょう。	
使用教科書	地域理療と理療経営（理療経営学）改訂第8版、オリエンス研究会編著、岡山ライトハウス、2019年	
参考書/参考資料	資料は必要に応じて配布します。	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	あん摩マッサージ指圧臨床実習Ⅰ	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	水元　ひろみ、村松　芳容、田端　里美、安田　晴幸	
修得単位数	2単位	
年間授業時数	90時間	
授業の方法	実習	
科目の概要 （授業科目の内容）	外部の実習協力者（患者）への施術を通して、施術者として必要なあん摩マッサージ指圧臨床に関する知識と技能について学びます。	
到達目標	1　設備や備品の管理、清潔の保持（消毒を含む）ができる。 2　他の科目で学習した知識や技能を活用し、適切かつ効果的な診察や治療ができる。 3　施術適否の判定ができる。 4　適切な施術録の記録等を通して実習のまとめができる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計45時間
	1　オリエンテーション 2　実習前の準備(毎回、概ね以下の一連の実習を行います。) 清潔な白衣の着用、ベッドメイク、施術録及び予診票の下読み、 手指洗浄・消毒、手ぬぐい等備品の用意など。 3　教官とのミーティング（患者情報の共有化） 4　医療面接及び身体診察 5　施術適否の判定・治療方針の決定 6　施術の実践 7　施術終了時に、教官とともに施術効果の評価・判定 8　ベッド周りや各種備品の跡片付け 9　施術録の記入 10　教官による施術録のチェック・修正 11　実習のまとめ（教官による個別の助言、必要に応じてカンファレンス等の実施） ※　初期の予診はコロナ感染対策等の観点から、各ベッドサイドにて教官主導で診察を進めます。	1 44
	後期計（15週）	後期計45時間
	基本的には前期と同様の計画で進めます。ただし、後期では利用者主導でベッドサイドにて診察を行います。また、実習協力者の同意が得られれば、継続施術が可能となります。	45
実務経験の有無 その活かし方	有　水元：あん摩マッサージ指圧師､はり師､きゅう師 村松：あん摩マッサージ指圧師､はり師､きゅう師	
	施術所経営や勤務経験を活かし、実際の臨床で有効な診察法のポイントや最小刺激で最大効果を発揮できる手技療法などを適宜紹介するとともに、視覚障害の程度や進路の希望に配慮することにより、適切かつ効果的なあん摩マッサージ指圧施術ができるように支援します。	
成績評価の方法	理療教育実施細則及び臨床実習評価表に基づき、前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします(小数点第1位は切り捨て)。	
履修上の留意点	普段から自身の健康管理に努めるとともに、体調不良の場合には必ず担当教官に申し出てください。また施術中に施術過誤等が発生した場合は早急に担当教官または実習助手に報告するように心がけてください。	
自己学習の進め方	事前に施術録を必ず確認するとともに、普段から東洋医学臨床論の教科書等を活用して診察や施術方法の要点について調べるよう心がけてください。	
使用教科書	1　理療基礎実習　第2版、東京都立文京盲学校理療科研究会、日本ライトハウス、2019年 2　臨床理療学（あはき師用東洋医学臨床論）2版、オリエンス研究会、岡山ライトハウス、2023年	
参考書/参考資料	福岡視力障害センター作成の「臨床実習の心得」を配布します。	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	はりきゅう臨床実習Ⅰ	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	天野　光二、皆川　剛	
修得単位数	2単位	
年間授業時数	90時間	
授業の方法	実習	
科目の概要 （授業科目の内容）	１　鍼灸実習では臨床実習協力者を被術者として、模擬的な鍼灸臨床実習を実施します。 ２　臨床実習では症状・疾患の鑑別診断から鍼灸治療までの治療の実際について臨床実習協力者の診療現場に参加することを通して学習します。 ３　現実的な臨床の場面を想定しつつ物理療法等も組合せ、より効果的な施術が行えるよう練習します。	
到達目標	１　理療師として必要な基本的心構えと態度（礼儀作法、言葉づかい、身だしなみ、接遇態度など）を実践できる。 ２　病態把握とそれに応じた鍼灸治療の実際を理解し、教官の指導のもとで実施できる。 ３　臨床実習室にある備品、消耗品の取り扱い方について理解し、安全に使用することができる。 ４　臨床実習室にある各種医療機器の操作法について、使用上の注意も含めて理解し、教官の指導のもとで適切に使用できる。 ５　施術プランに応じて決められた時間内に一定の効果を出すことができる。 ６　臨床実習の内容をカルテとして作成できる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計45時間
	臨床実習 １　オリエンテーション ２－１　はり師、きゅう師の実技指導の一環として、教官の指導の下、臨床実習協力者に対して診察手順、施術方法、待遇の仕方等を臨床経験を合わせて実施します。 そのことで技術の習得と施術者としての心構えを養います。 ３－１　実習の記録を適切にカルテに記録します。	45
	後期計（15週）	後期計45時間
	臨床実習 ２－２　はり師、きゅう師の実技指導の一環として、教官の指導の下、臨床実習協力者に対して診察手順、施術方法、待遇の仕方等を臨床経験を合わせて実施します。 そのことで技術の習得と施術者としての心構えを養います。 ３－２　実習の記録を適切にカルテに記録します。 ４　利用者からの希望と施術協力者の同意により、継続治療を実施します。	45
実務経験の有無 その活かし方	有　天野：はり師、きゅう師 皆川：あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師	
	臨床経験を活かして、実践的かつわかりやすい指導を行います。	
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき、前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします。	
履修上の留意点	１　理療師として必要な基本的態度や心得（守秘義務等）を守ります。 ２　各種治療技術・物療器具・治療器具を的確に選定し、実践できるよう心がけます。 ３　衛生管理・リスク管理について常に心がけます。 ４　授業で履修していない治療方法などは行わないでください。 ５　授業時間数は、法定授業時間数以上になります。	
自己学習の進め方	１　事前にカルテを読み、患者情報の把握に努めましょう。 ２　経験した患者の病態について成書等で確認しておきましょう。	
使用教科書	理療基礎実習 第2版、東京都立文京盲学校理療科研究会、日本ライトハウス、2019年	
参考書/参考資料	福岡視力障害センター作成の「臨床実習の心得」を配布します。	

令和５年度 授業計画書(シラバス)

科目名	あん摩マッサージ指圧の歴史と理論	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	青柳　達也	
修得単位数	2単位	
年間授業時数	60時間	
授業の方法	講義	
科目の概要 (授業科目の内容)	施術者としてのあん摩マッサージ指圧の歴史や基本手技・リスク管理・治効理論・関連学説などについて学習します。	
到達目標	1　あん摩マッサージ指圧の各手技について、説明及び記述できる。 2　あん摩マッサージ指圧に関する生理的作用や治効理論について、説明及び記述できる。 3　手技療法に関連する学説について、説明及び記述できる。 4　施術者として必要なリスク管理や衛生管理について、説明及び記述できる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計30時間
	1　オリエンテーション	0.5
	2　あん摩の歴史と特徴	0.5
	3　あん摩の基本手技	4
	4　古法あん摩	5
	5　マッサージの歴史と特徴	1
	6　体性感覚・受容器	5
	7　結合式マッサージ・リンパドレナージ	4
	8　指圧の歴史と特徴	4
	9　指圧の基本手技	4
	※　中間試験・講評	2
	後期計（15週）	後期計30時間
	10　カイロプラクティック・オステオパシー・スポンデロテラピーやその他の治療法	2
	11　あん摩マッサージ指圧の臨床応用	2
	12　リスク管理・感染症対策	2
	13　治療的作用と生体反応	4
	14　体性感覚・受容器	2
	15　神経線維・中枢内神経線維の伝導路	1
	16　反射	3
	17　あん摩マッサージ指圧の治効理論	3
	18　ホメオスターシス	2
	19　ストレス学説	3
	20　圧自律神経反射	2
	※　総まとめ・中間試験・講評	4
実務経験の有無 その活かし方	無	
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき、前期期末試験・後期期末試験の平均点を学年末評価(いずれも筆記試験で小数点第1位切り捨て)とし、60点以上で単位修得となります。	
履修上の留意点	1　形成評価として、前期中間試験・後期中間試験を実施します。 2　いかなる理由があっても15分以上遅れれば、欠席となります。 3　学年末評価が50～59点であれば再評価（補講と筆記試験）の対象となり、試験で60点以上となれば単位修得となります。	
自己学習の進め方	1　必ず事前に教科書（墨字・点字・デイジー）を精読してください。 2　ノート（墨字・データなど）を作成してください。 3　わからない点があれば教官に質問するなどして、知識の整理に努めてください。	
使用教科書	保健基礎理療実習Ⅱ（保健理療理論）改訂版、東京都立文教盲学校理療科研究会著、日本ライトハウス、2014年	
参考書/参考資料	あマ指理論のまとめ(教官自作資料)	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	はりきゅうの歴史と理論
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程
対象クラス	3年A組
担当教官名	金本　浩忠
修得単位数	2単位
年間授業時数	60時間
授業の方法	講義
科目の概要 （授業科目の内容）	現代までつながる先人の知恵と科学的根拠を鑑み現時点でおよそ認知されている内容を学びます。
到達目標	１　古典医学書と先人の知恵について理解し説明できる。 ２　古代刺法と現行の鍼刺法、灸法について理解し説明できる。 ３　鍼灸治療におけるリスク管理を理解し実践できる。 ４　痛覚の受容と伝導を理解し説明できる。 ５　鍼灸刺激と生体反射について理解し説明できる。 ６　鍼鎮痛機構を理解し説明できる。 ７　鍼灸刺激と自律神経の反応を理解し説明できる。 ８　関連学説について理解し説明できる。

授業計画	前期計（15週）	前期計30時間
	１　オリエンテーション	1
	２　はり理論	15
	（１）用具	
	（２）術式	
	（３）特殊鍼法	
	（４）鍼治療偶発症	
	（５）リスク管理	
	３　きゅう理論	12
	（１）もぐさについて	
	①製作法、②成分、③種類、④良否の鑑別	
	（２）きゅう法	
	（３）リスク管理	
	※　中間試験・講評	2
	後期計（１５週）	**後期計30時間**
	４　はりきゅう施術の臨床応用	10
	（１）感受性と刺激量	
	（２）治療的応用	
	（３）適応疾患と禁忌疾患	
	５　はりきゅうの生体への作用機序	
	（１）刺激と伝導路	13
	（２）内臓感覚機転	
	（３）脳との相互関係	
	（４）反射機転	
	６　関連学説	5
	（１）サイバネティクス	
	（２）ホメオスタシス	
	（３）脳との相互関係	
	（４）レイリー症候群	
	（５）圧発汗自律神経反射	
	※　中間試験・講評	2

実務経験の有無 その活かし方	有　あん摩・マッサージ・指圧師、はり師、きゅう師 医療機関での臨床経験をもとに臨床現場と関連付けながら指導します。
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき､前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします。また、随時評価を実施し知識レベルに応じた学習支援を行います。
履修上の留意点	１　関連語句の簡潔・明瞭化 ２　練習問題を通した国家試験への対応力の向上
自己学習の進め方	１　講義開始時に前回の復習を行い知識の整理を行ってください。 ２　講義終了時に学習内容の整理を行ってください。
使用教科書	基礎理療学Ⅲ 第２巻、オリエンス研究会、岡山ライトハウス、2022年
参考書/参考資料	はりきゅう理論 第３版、教科書検討小委員会著、医道の日本社、2023年

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	はりきゅう臨床実習Ⅱ	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	岩本　稔、金本　浩忠	
修得単位数	2単位	
年間授業時数	90時間	
授業の方法	実習	
科目の概要 （授業科目の内容）	1　鍼灸実習では臨床実習協力者を被術者として、模擬的な鍼灸臨床実習を実施します。 2　臨床実習では、症状・疾患の鑑別診断から鍼灸治療までの治療の実際について臨床実習協力者の診療現場に参加することを通して学習します。 3　現実的な臨床の場面を想定しつつ物理療法等も組合せ、より効果的な施術が行えるよう練習します。	
到達目標	1　理療師として必要な基本的心構えと態度（礼儀作法、言葉づかい、身だしなみ、接遇態度など）を身に付け実践できる。 2　病態把握とそれに応じた鍼灸治療の実際を理解し、教官の指導のもとで実施できる。 3　臨床実習室にある備品、消耗品の取り扱い方について理解し、安全に使用することができる。 4　臨床実習室にある各種医療機器の操作法について、使用上の注意も含めて理解し、教官の指導のもとで適切に使用できる。 5　施術プランに応じて決められた時間内に一定の効果を出すことができる。 6　臨床実習の内容をカルテとして作成できる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計45時間
	1　オリエンテーション 2　はり師、きゅう師の実技指導の一環として、教官の指導の下、臨床実習協力者に対して診察手順、施術方法、待遇の仕方等を臨床経験を合わせて実施します。 そのことで技術の習得と施術者としての心構えを養います。	1 44
	後期計（15週）	後期計45時間
	2　はり師、きゅう師の実技指導の一環として、教官の指導の下、臨床実習協力者に対して診察手順、施術方法、待遇の仕方等を臨床経験を合わせて実施します。（続き） そのことで技術の習得と施術者としての心構えを養います。 3　実習の記録を適切にカルテに記録します。 4　利用者からの希望と施術協力者の同意により、継続治療を実施します。	45
実務経験の有無 その活かし方	有	岩本：あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師 金本：あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師
	鍼灸接骨院や医療機関での鍼灸臨床の経験を生かし実践的な指導をします。	
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき、前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします（小数点第1位は切り捨て）。	
履修上の留意点	1　理療師として必要な基本的態度や心得（守秘義務等）を守りましょう。 2　各種治療技術・物療器具・治療器具を的確に選定し、実践できるよう心がけましょう。 3　衛生管理・リスク管理について常に心がけましょう。	
自己学習の進め方	1　事前にカルテを読み、患者情報の把握に努めましょう。 2　経験した患者の病態について成書等で確認しておきましょう。	
使用教科書	理療基礎実習第2版、東京都立文京盲学校理療科研究会、日本ライトハウス、2019年	
参考書/参考資料	福岡視力障害センター作成の「臨床実習の心得」を配布します。	

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	課題研究
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程
対象クラス	3年A組
担当教官名	石川　健
修得単位数	1単位
年間授業時数	15時間
授業の方法	講義
科目の概要 （授業科目の内容）	国家試験の出題傾向を下に主要疾患に関して解剖学、生理学と関連づけて知識の整理ができるよう、疾患の概念、病態生理、原因、症状、検査の要点及び主な症状の発症機序について学びます。
到達目標	疾患の概念、原因を正しく理解し、その主な症状について解剖学や生理学の見地から説明できる。また得られた身体所見から的確に病態をとらえ、あはき臨床の適否判定ができるようになる。

授業計画

前期計（15週）	前期計8時間
1　オリエンテーション	0.5
2　消化器系の疾患と主要徴候１	0.5
3　消化器系の疾患と主要徴候２	1
4　呼吸器系の疾患と主要徴候１	1
5　呼吸器系の疾患と主要徴候２	1
6　循環器系の疾患と主要徴候１	1
7　循環器系の疾患と主要徴候２	1
8　泌尿器系の疾患と主要徴候１	1
9　泌尿器系の疾患と主要徴候２	1

後期計（15週）	後期計7時間
10　内分泌・代謝疾患と主要徴候	1
11　血液・免疫系の疾患と主要徴候	1
12　運動器系の疾患と主要徴候１	1
13　運動器系の疾患と主要徴候２	1
14　神経系の疾患と主要徴候１	1
15　神経系の疾患と主要徴候２	1
16　その他の関連疾患	1

実務経験の有無 その活かし方	有　あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師 鍼灸整骨院での実務経験を活かし、施術者として必要な主要な疾患の知識について解説します。
成績評価の方法	理療教育実施細則に基づき、前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします（小数点第1位は切り捨て）。
履修上の留意点	この科目は1単位15時間の隔週授業となります。授業のない週の同じ曜日・時限に前回授業テーマに関して、1、2年次履修済み科目と関連づけた復習の時間を設けます。科目間の関連づけから、より深い理解を得られるように支援します。その週の出席は任意としますが、特に指名を受けた方は出席してください。
自己学習の進め方	1　解剖学、生理学、臨床医学総論、理療臨床医学各論、臨床医学各論との関連に留意して予習・復習してください。 2　他の科目に比較して授業時間数が少ないことで知識の定着が難しい可能性がありますので、普段から計画的な反復・継続学習（週2回、各1時間程度）に取り組んでください。
使用教科書	生活と疾病Ⅲ（臨床医学各論）上巻・中巻・下巻第5版、日本理療科教員連盟理療科用図書編纂委員会、日本ライトハウス、2022年
参考書/参考資料	1　解剖学第2版、盲学校理療科用図書編纂委員会編、河村邦雄著、医歯薬出版社、2020年 2　生理学第3版、盲学校理療科用図書編纂委員会編、佐藤優子他著、医歯薬出版社、2020年 3　生活と疾病Ⅱ（臨床医学総論）第2版、黒岩聡他著、東京点字出版所、2019年

令和５年度 授業計画書（シラバス）

科目名	あん摩マッサージ指圧臨床実習Ⅱ	
課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科 専門課程	
対象クラス	3年A組	
担当教官名	田端　里美、安田　晴幸	
修得単位数	1単位	
年間授業時数	30時間	
授業の方法	実習	
科目の概要 （授業科目の内容）	外部の実習協力者（患者）への施術を通して、施術者として必要なあん摩マッサージ指圧臨床に関する知識と技能について学びます。	
到達目標	1　設備や備品の管理、清潔の保持（消毒を含む）ができる。 2　他の科目で学習した知識や技能を活用し、適切かつ効果的な診察や治療ができる。 3　施術適否の判定ができる。 4　適切な施術録の記録等を通して実習のまとめができる。	
授業計画	前期計（15週）	前期計15時間
	1　オリエンテーション 毎回、概ね以下の一連の実習を行います。 2　実習前の準備 清潔な白衣の着用、ベッドメイク、施術録及び予診票の下読み、手指洗浄・消毒、手ぬぐい等備品の用意など。 3　教官とのミーティング（患者情報の共有化） 4　医療面接及び身体診察 5　施術適否の判定・治療方針の決定 6　施術の実践 7　施術終了時に、教官とともに施術効果の評価・判定 8　ベッド周りや各種備品の後片付け 9　施術録の記入 10　教官による施術録のチェック・修正 11　実習のまとめ（教官による個別の助言、必要に応じてカンファレンス等の実施）	1 14
	後期計（15週）	後期計15時間
	基本的には前期と同様の計画で進めます。ただし、後期では利用者主導でベッドサイドにて診察を行います。また実習協力者の同意が得られれば、継続施術が可能となります。	15
実務経験の有無 その活かし方	無	
成績評価の方法	理教教育実施細則に基づき､前期･後期期末試験の平均点を学年末評価とします。（小数点第1位は切り捨て）	
履修上の留意点	この授業は実際には2時間続きの授業として行われ、一部はあん摩マッサージ指圧臨床実習Ⅰの評価と共有して取り扱われます。 普段から自身の健康管理に努めるとともに、体調不良の場合には必ず担当教官に申し出てください。また施術中に施術過誤等が発生した場合は早急に担当教官または実習助手に報告するように心がけてください。	
自己学習の進め方	事前に施術録を必ず確認するとともに、普段から東洋医学臨床論の教科書等を活用して診察や施術方法の要点について調べるよう心がけてください。	
使用教科書	1　理療基礎実習 第2版、東京都立文京盲学校理療科研究会、日本ライトハウス、2019年 2　臨床理療学（あはき師用東洋医学臨床論）2版、オリエンス研究会著、岡山ライトハウス、2023年	
参考書/参考資料	福岡視力障害センター作成の「臨床実習の心得」を配布します。	